

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-3

< 48週 > 咽頭結膜熱 - 定点当たり報告数は過去5年間の同時期に  
比べやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.4

< 感染性胃腸炎 >

例年通り報告数が急増しており、多くの都道府県で定点当たり報  
告数が10を超えている。



病原体情報  
P.5

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス /  
感染性胃腸炎



速報  
P.6-7

仙台市における11月のAH3型インフルエンザウイルスの分離



海外感染症情報  
P.8-11

米国クルーズ船での胃腸疾患 / 2002年韓国でのインフルエンザ  
発生状況 / イングランドとウェールズにおけるサルモネラ腸炎流行、  
2002年9月 ~ 11月 / アイルランドでRSウイルス流行 / 米国ウエス  
トナイルウイルス脳炎患者数 - 12月3日現在



感染症の話  
P.12

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
P.13



グラフ総覧( 48週 )  
P.14-20



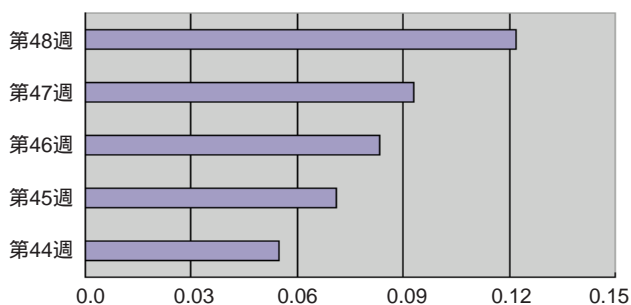
48週のデータ  
P.21-29



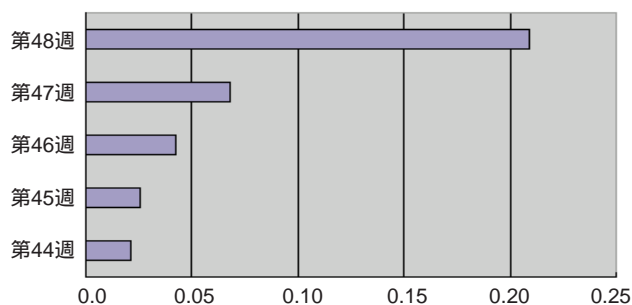
## 最近の注目疾患－5週間の動き

咽頭結膜熱、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、伝染性紅斑の定点当たり報告数は全て前週に比べて増加している。

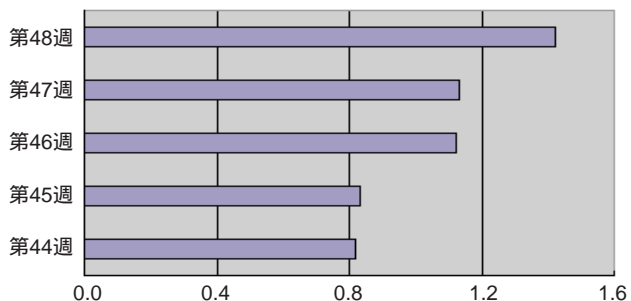
咽頭結膜熱



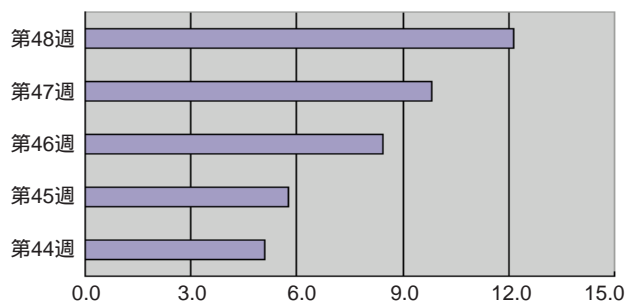
インフルエンザ



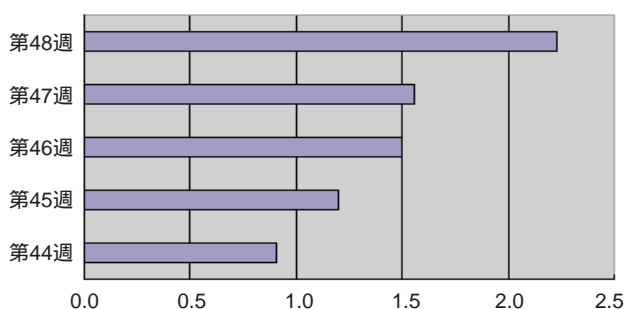
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



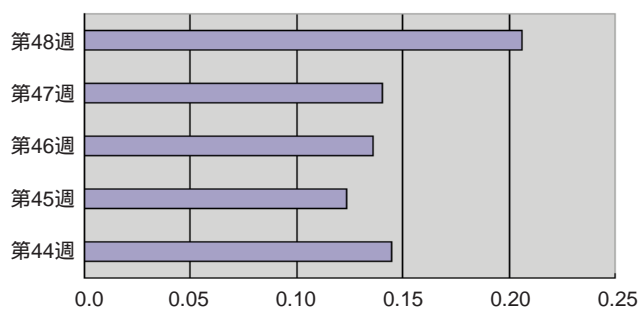
感染性胃腸炎



水痘



伝染性紅斑



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数( 報告総数/定点総数 )を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



# 注目すべき感染症

## 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は例年通り報告数が急増しており、第48週では多くの都道府県( 29都道府県 )で定点当たり報告数が10を超えている。九州地区から増加が始まったが、本州の多くの都道府県でも流行している。定点当たり報告数は多い順に静岡県( 26.4 )、富山県( 21.0 )、広島県( 18.2 )、兵庫県( 17.6 )、山形県( 16.6 )となっている。

病原体については今シーズンは以前に比べて、ノーウォーク様ウイルス、ロタウイルスともに数週間早く検出が報告されている。検出報告数としてはノーウォーク様ウイルスが多い( 5ページ「病原体情報」参照 )。

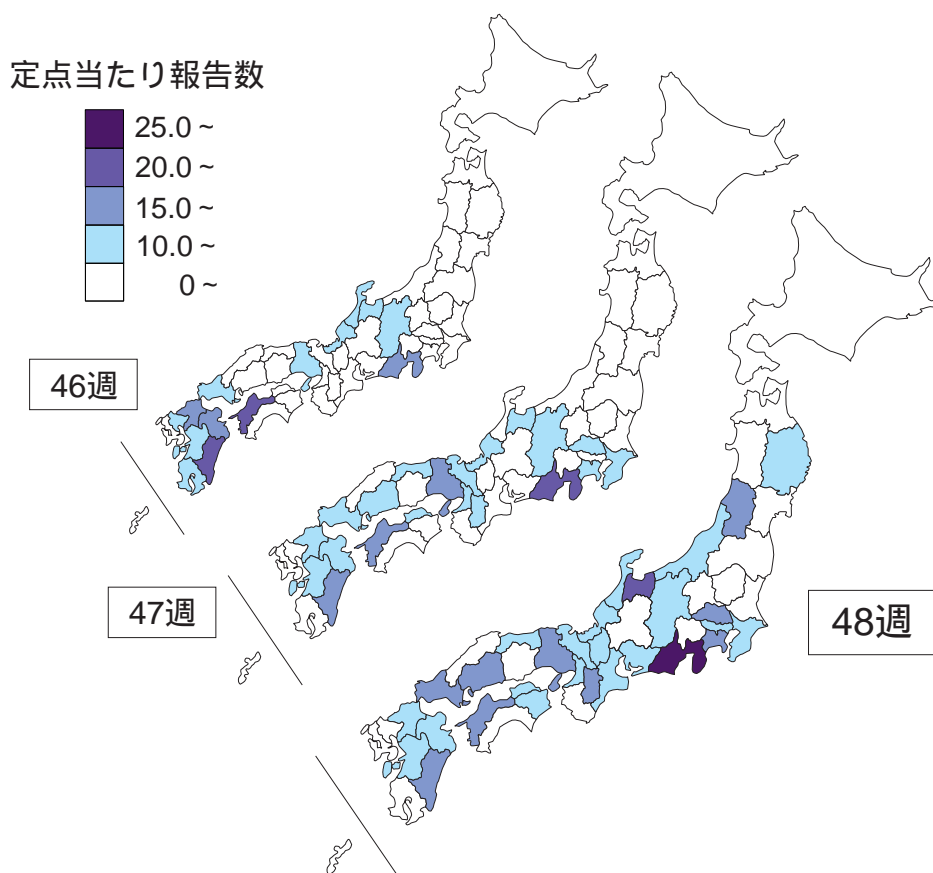


図 : 感染性胃腸炎発生動向調査( 2002年46 ~ 48週 )



## 病原体情報

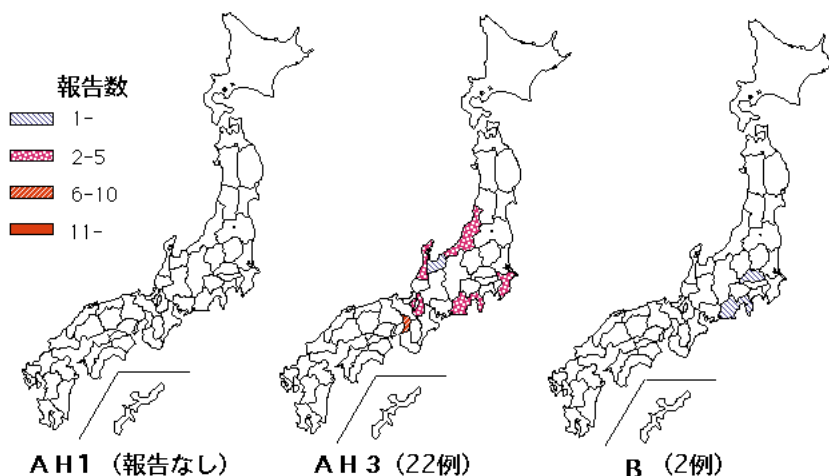
\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。  
(2002年12月6日現在報告分)

### インフルエンザウイルス 2002/2003シーズン

AH3型ウイルスが第46週に大阪市、富山県、新潟県で分離され始め、第47週に千葉県、浜松市、第48週に滋賀県、石川県で新たに分離され、これまで22件報告されている。このうち集団発生事例からの分離が、新潟県(保育所)、石川県(小学校)、滋賀県(中学校)、千葉県(高校)から報告されている。B型ウイルスは埼玉県(第46週1件)と静岡市(第48週1件)から分離が報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報: 2002年12月6日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。

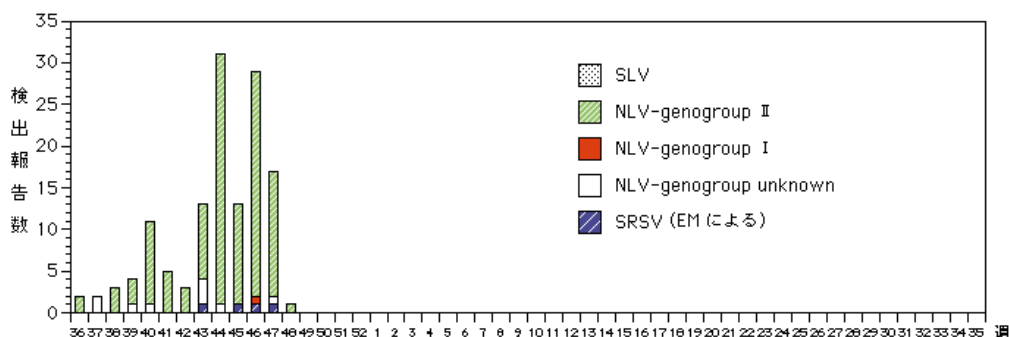
**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report

### 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2002/2003シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の検出報告が昨シーズン(2001/02シーズン)より先早く第40～44週に増加しており、そのほとんどはノーウォーク様ウイルス(NLV)genogroup IIの報告である。SRSVの検出は計134件で、内訳はNLV genogroup II120件(愛媛県59、熊本県12、大阪市9など)、NLV genogroup I1件(愛媛県)、NLV genogroup不明が9件(福井県7、仙台市1、東京都1)で、電顕による検出が4件(栃木県)報告されている。ロタウイルスは、A群が13件(大阪市、島根県各3、福島県、福井県各2、岩手県、大阪府、広島市各1)報告されている。

検出されたSRSVの内訳、2002/03シーズン (病原微生物検出情報: 2002年12月6日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report





## 仙台市における11月のAH3型インフルエンザウイルスの分離

仙台市では10月中旬～11月中旬にかけ、かぜ様症状を訴える患者が多かったが、患者から分離されるウイルスはパラインフルエンザおよびエンテロウイルスが主流であった( 10月28日～11月15日の3週間で各々10件、7件の分離 )。しかしその後、11月中旬～下旬にかけ、仙台市宮城野区および青葉区内において採取された臨床検体より、AH3型が3株分離された。同市では今シーズン初めての分離であり、韓国での感染も疑われる例であった。

患者は仙台市宮城野区内に住む16歳の女子( 患者A )、青葉区内に住む16歳の女子( 患者B )および患者Aの43歳の母親( 患者C )である。

患者Aの発症は11月18日で、頭痛に始まり、発熱、咳、関節痛、筋肉痛などの典型的なインフルエンザ様の症状を訴え、19日に近医を受診した。受診時体温は38.8℃で、インフルエンザを疑った医師が咽頭ぬぐい液を採取し、インフルエンザ迅速診断キットでの検査( ラピッドビューインフルエンザA/B; 住友製薬バイオメディカル社 )を実施したところ陽性( ただし、当キットではA型とB型の判別は不可能 )を示したため、ふたたび咽頭ぬぐい液を採取した。

患者Bは11月17日、嘔声と発熱( 38.5℃ )で発症し、その後咳、鼻水、喀痰などの症状を示し、11月20日に市内の病院を受診し、胸部X線撮影の成績により軽い肺炎と診断された。検査値ではWBC4,900で、上咽頭ぬぐい液での細菌培養は陰性であり、細菌性肺炎の可能性は否定的であった。この咽頭ぬぐい液は迅速診断キット( キャピリアFluA, B; 日本ベクトン・ディキンソン社 )でA型のみ反応したため、その後4℃に保存された。

患者AおよびBは同じ高校に通う同級生であり、11月14～18日にかけて修学旅行で韓国を訪れ、プサン( 釜山 )、ソウルを巡ったあとの帰国前日、あるいは帰りの飛行機の中での発症であった。

患者Cは、患者Aの帰国1週間後の11月25日に発症し、37.9℃の発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、咽頭痛を生じた。26日に近医を受診し、この際咽頭ぬぐい液が採取された。

患者A、B、Cそれぞれから採取された咽頭ぬぐい液検体は、ウイルス分離を目的に、患者AおよびCの検体については即日、患者Bについては採取後6日経って国立仙台病院ウイルスセンターに送られた。同センターでは、検体到着後すぐに低速遠心し、その遠心上清成分をHHMV ( HeLa, Human Embryo Fibroblast, MDCK )およびHMV-II細胞マイクロプレートに接種した。その結果、患者AおよびCの検体を接種したプレートでは接種3日目に、患者Bの検体の場合は6日目に、MDCK細胞に強いCPE像を認めた。この細胞培養の上清は七面鳥赤血球に対し凝集性を示したため、国立感染症研究所より分与された2002/03シーズン用の抗血清キットを用いてHI試験を試みたところ、これら3株すべて、抗A/Moscow/13/99( H1N1 ) ( ホモ価1,280 )およびA/New Caledonia/20/99( H1N1 ) ( ホモ価320 )、B/Shandong( 山東 )/7/97( ホモ価160 )、B/Hiroshima( 広島 )/23/2001( ホモ価320 )の血清のいずれともHI価<10と反応性を示さず、抗A/Panama/2007/99 ( H3N2 )血清とのみ反応し( ホモ価1,280のところ320 )、この結果、同分離ウイルスはH3亜型のA型インフルエンザウイルスであると同定された。分離された3株はいずれも、大阪で分離された今シーズン最初のAH3型ウイルス( <http://idsc.nih.go.jp/rapid/pr2741.html>参照 )とは異なり、ワクチン株と比べて抗原性に2管ほどの差がみられた。

なお、この3人の患者は( 軽い肺炎となった患者Bも含め )抗インフルエンザ薬の投与により、ほどなく軽快した。

患者A、Bに関しては、すでに出発前に仙台でインフルエンザに罹っていたか、あるいは一緒に行った同級生から旅行中にインフルエンザを移された可能性が否定できないものの、韓国からインフルエンザを持ち帰った可能性も強く考えられた。

今シーズンこれまで仙台地域では、他にインフルエンザウイルスの分離例はなく、一方、韓国では患者らの訪韓に前後してインフルエンザの流行が立ちあがっており、AH3型インフルエンザウイルスの分離も相次いでいた(韓国国立保健院感染症発生週報; CDWR)。同級生のうち4～5人も、ほぼ同時期に同様なインフルエンザ様の症状があったとのことである。同級生や家族、そしてこの帰りの機内に乗りあわせていた他の乗客をフォーカスにして、仙台市内で流行が始まる可能性も懸念されたが、幸い現在までそのような流行は認められていない。また、山形県でも同時期、同様に韓国への修学旅行から帰ってきた2つの高校でインフルエンザ様呼吸器疾患の流行があり、母親を含め、インフルエンザ迅速キットでA型陽性例が2例出ているが(山形県感染症発生動向調査第47週)、そこでもその後流行はそれ以上広まっていない。

国立仙台病院ウイルスセンター

岡本道子 近江 彰 伊藤洋子 千葉ふみ子 鈴木 陽 渡邊王志 西村秀一

庄司内科小児科医院

庄司 眞 庄司 聡

東北労災病院小児科

遠藤廣子

山形県感染症情報センター企画情報室

溝口二郎

(IASR2003年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 米国クルーズ船での胃腸疾患

米国CDC travel 2002/12/6発表

[http://www.cdc.gov/travel/other/gastro\\_illness\\_cruiseships.htm](http://www.cdc.gov/travel/other/gastro_illness_cruiseships.htm)

米国CDCの船舶衛生計画( VSP )はクルーズ船産業の協力の下で、最近数件の胃腸疾患発生  
の調査を行った。11月21日には、Holland America社のAmsterdam号に乗船した64名の乗客と  
18名の乗組員が胃腸疾患を発症し、後日、その病因がノーウォークウイルスと判明した。Holland  
America社は患者発生拡大を防ぐため、自発的にこの船の運航を中止し、清掃と消毒を行った。  
12月1日に営業を開始し、船の職員が毎日CDCへ報告を行っている。12月4日現在、乗客2名と  
乗組員1名が胃腸疾患を発症した。

Disney Cruise社のMagic号で乗客163名と乗組員12名が発症した胃腸疾患の流行の病因として、  
ノーウォークウイルスが確定診断された。この船は出航を見合わせ、CDCの船舶衛生計画の監督  
下で清掃と消毒が行われている。Carnival Cruise社のFascination号でも、3日間のクルーズ後12  
月2日に帰航した航海で、乗客189名と乗組員13名から胃腸疾患が報告されている。食品と氷の  
検体が検査中で、原因となる病原体は未定である。

英国のP&O社のOceana号は11月29日に出航したが、14日間のカリブ海クルーズ途中の12月4  
日に、114名の乗客と3名の乗組員から胃腸症状の報告があった。乗客は全員が英国人で、ほと  
んどは英国から空路でフロリダのフォートローダーデールに到着し、乗船した。CDCの船舶衛生  
計画は今週、流行調査のため乗船する予定である。

クルーズ船Seven Seas Mariner号では、カナリア諸島のTenerifeから合衆国への15日間の航海初  
期に、5名の乗客と16名の乗組員から胃腸疾患発病の報告があった。サルモネラが原因として疑  
われている。

クルーズ船による旅行者は、頻回で徹底的な手洗いや、発病者との接触を避けるなどの基本  
的な予防措置が疾患拡大を防ぐことを銘記すべきである。

クルーズ船流行の詳細はホームページ参照のこと。

<http://www.cdc.gov/nceh/vsp/outbreak/2002/amsterdam.htm>

<http://www.cdc.gov/nceh/vsp/outbreak/2002/ryndam.htm>

胃腸疾患ウイルスの詳細は、以下のホームページを参照のこと。

<http://www.cdc.gov/od/oc/media/fact/norwalkv.htm>

<http://www.cdc.gov/ncidod/dvrd/gastro.htm>



2002年韓国でのインフルエンザ発生状況

韓国国立保健院感染症発生週報( CDWR47週 )

<http://dis.mohw.go.kr/>

2002年46週のインフルエンザ疑い患者発生率は3.32人/1,000人、47週では6.56人/1,000人となり、インフルエンザ発生が短期間に急増している。

インフルエンザウイルス分離状況

2002/2003シーズンでは、44週にソウル地域で初めてインフルエンザウイルスが分離されて以後、47週まで計18件のインフルエンザウイルスが分離されている。

週別では、44週に4株、45週に13株、46週に1株が分離されている。

ウイルス亜型はすべてA/H3N2( A/Panama/2007/99-類似株 )と確認されている。

地域別では、ソウルで9株、釜山で1株、光州で7株、全羅南道で1株が分離されている。

2002年発生率の推移

週	( 報告期間 )	発生率*
42	( 10/13-10/19 )	0.36
43	( 10/20-10/26 )	0.62
44	( 10/27-11/02 )	0.59
45	( 11/03-11/09 )	1.60
46	( 11/10-11/16 )	3.32
47	( 11/17-11/23 )	6.56

\* ( 人/外来患者1,000人当たり )

イングランドとウェールズにおけるサルモネラ腸炎流行、2002年9月 ~ 11月

Eurosurveillance Weekly 2002/12/5

<http://www.eurosurv.org/2002/021205.html>

イングランドとウェールズにおける*Salmonella enterica* 血清型Enteritidisの疫学上、1980年に*S. Enteritidis* phage type( PT )4の流行が起こって以来、最大の変化が2002年秋に起こっている。2002年9月初めから英国公衆衛生省感染性疾患サーベイランスセンターPublic Health Laboratory Service Communicable Disease Surveillance Centre( PHLS CDSC )に寄せられた*S. Enteritidis*の流行は19件であるが、これは昨年同じ時期の5件を大きく上回っている。この流行で1,000名以上が感染し、10名が死亡( 全て基礎疾患を持つ症例で、1例は感染後時間が経ってから死亡 )した。引き続き3つの流行で400名以上が感染し、感染者は英国中に広く分布している。これらの原因菌の内訳は*S. Enteritidis* PT 14b( 345例 )、*S. Enteritidis* PT 56( 31例 )、そして*S. Enteritidis* PT 6d( ampicillin耐性( Ampr ) ) 35例 などとなっている。

2002年秋の流行の殆んどにおいて、原因菌は*S. Enteritidis* PT4ではなかった( 19件中15件 )。PHLSの腸管感染症検査室Laboratory of Enteric Pathogens( LEP )での検査の結果、非PT4サルモネラ菌のファージ型は、PT1( ナリジクス酸耐性、シプロフロキサシン低感受性( Nx, CpL ) )、PT3( Nx, CpL )、PT6、PT6a( Nx, CpL )、PT6d( Ampr )、PT8、PT14b、PT21、PT21( Nx, CpL )、そしてPT 56であった。

感染源としては、これまでの19件の流行のうち11件で卵が原因であった。他の流行に関しては、感染源食物を調査中である。これまでに、3つの公衆衛生検査室が1プール6個として372プール( 合計2,232個 )の鶏卵検体を検査したところ、30プール検体( 8% )がサルモネラ菌陽性であった。LEPIは、陽性検体から *S. Enteritidis* PT 5c、PT 6、PT 6a( Nx, CpL )、PT6d( Ampr )、PT13a、PT14bおよびPT 58を分離している。これら陽性検体の輸出元はスペインであった。流行症例から分離された臨床検体のファージ型は *S. Enteritidis* PT6a( Nx, CpL )、PT6d( Ampr )およびPT14b型で、これらはプラスミドの特徴や、パルスフィールドゲル電気泳動パターンから、卵から分離された株と遺伝子的に同一であり、流行症例はほぼ確実に卵から感染したと考えられた。372プール検体中、英国国内由来でLion品質マークのついたものを含む22プール検体は、全てサルモネラ陰性であった。

英国食料基準局Food Standards Agencyは、特に感染リスクのある集団に対して生卵の適正な調理を繰り返し警告しており、スペインから輸入された卵に関しては加熱処理用にあわすよう輸入業者、卸売業者に呼びかけている。症例は引き続きPHLSに報告される。

#### アイルランドでRSウイルス( respiratory syncytial virus )流行

Eurosurveillance Weekly 2002/12/5

<http://www.eurosurv.org/2002/021205.html>

RSウイルス( respiratory syncytial virus ; RSV )が現在アイルランド、イングランド、フランス、オランダ、チェコで流行している。イングランド、フランスでのRSV活動性は例年の同時期と変わらないが、アイルランドとオランダではRSV分離頻度が増えている。

アイルランドで、病院から国立ウィルスレファレンスラボNational Virus Reference Laboratory ( NVRL )に提出される呼吸器検体のRSV陽性件数は、2002年10月1日より例年を上回っている。NVRLでは、1988年9月以降病院で治療された乳児のRSV陽性検体を集計しており、季節的流行の良い指標になる。成人や高齢者では呼吸器検体が採取されることが殆どないため、流行が把握できない。

NVRLは2002年10月と11月にそれぞれRSV陽性検体を18件と58件検出したが、これは1988年9月からの観察史上最大の流行である。流行は12月にピークを迎えると考えられる。2002年10月1日以降のRSV陽性76検体のうち、18%( 14例 )が生後1カ月未満の新生児で、63%( 48例 )が1カ月から6カ月、14%( 11例 )が生後7カ月から12カ月の乳児、4%( 3例 )が生後12カ月以上の小児であった。

米国ウエストナイル脳炎患者数 - 12月3日現在

米国CDC

<http://www.cdc.gov/od/oc/media/wncount.htm>

州	検査陽性症例数	死亡	州	検査陽性症例数	死亡
アラバマ	46	3	ミズーリ	169	5
アーカンソー	25		モンタナ	1	
カリフォルニア	1		ネブラスカ	124	5
コロラド	12		ニュージャージー	12	
コネチカット	17		ニューヨーク	80	5
デラウェア	1		ノースカロライナ	2	
ワシントンDC	34	2	ノースダコタ	17	2
フロリダ	25		オハイオ	419	22
ジョージア	35	6	オクラホマ	16	2
イリノイ	778	52	ペンシルバニア	59	8
インディアナ	284	1	ロードアイランド	1	
アイオワ	51	2	サウスカロライナ	1	
カンサス	15		サウスダコタ	37	
ケンタッキー	74	5	テネシー	55	7
ルイジアナ	323	19	テキサス	178	8
メリーランド	30	3	バーモント	1	
マサチューセッツ	23	3	バージニア	27	2
ミシガン	523	41	ウエストバージニア	2	1
ミネソタ	46		ウィスコンシン	45	2
ミシシッピ	185	10	ワイオミング	1	
合 計				3,775	216



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*



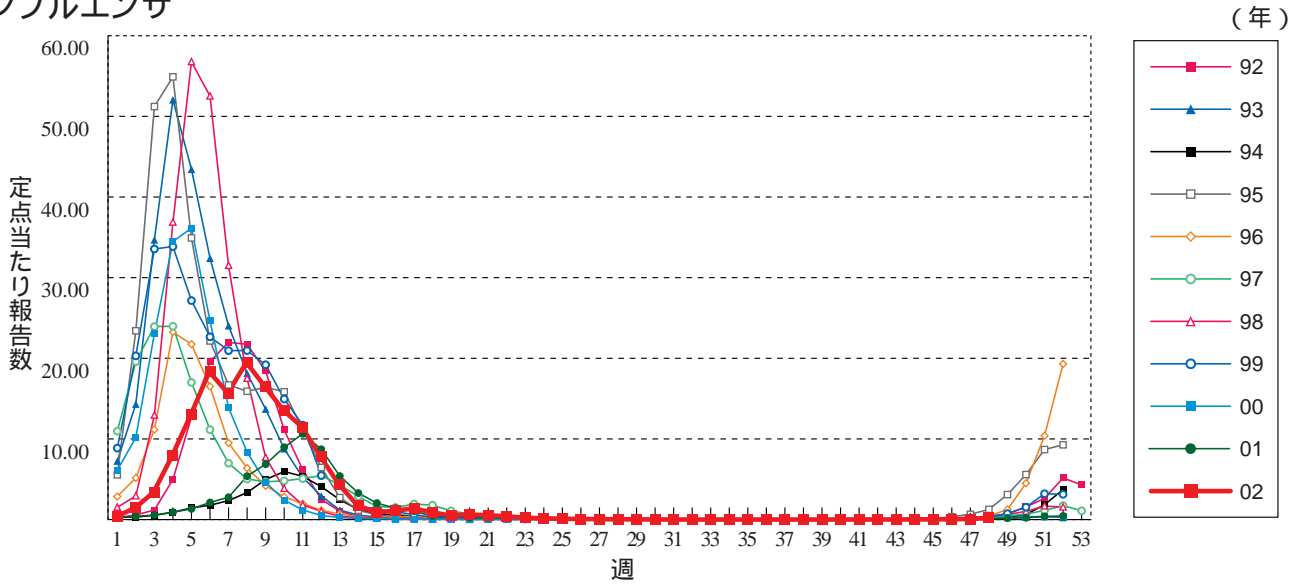
## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

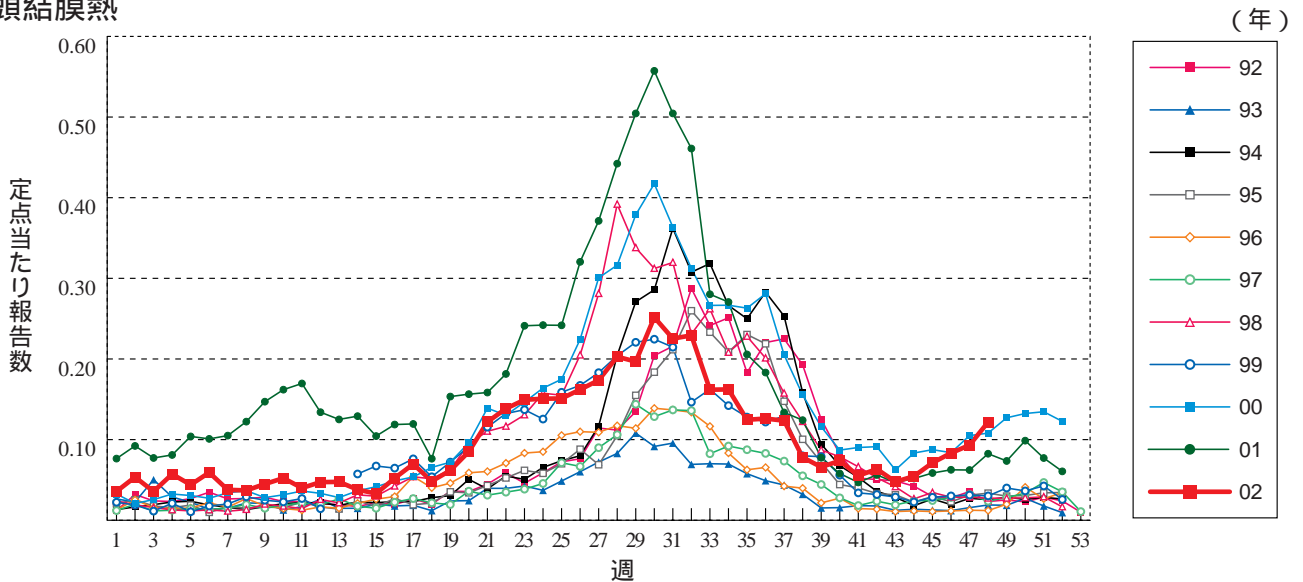
[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧(48週)**

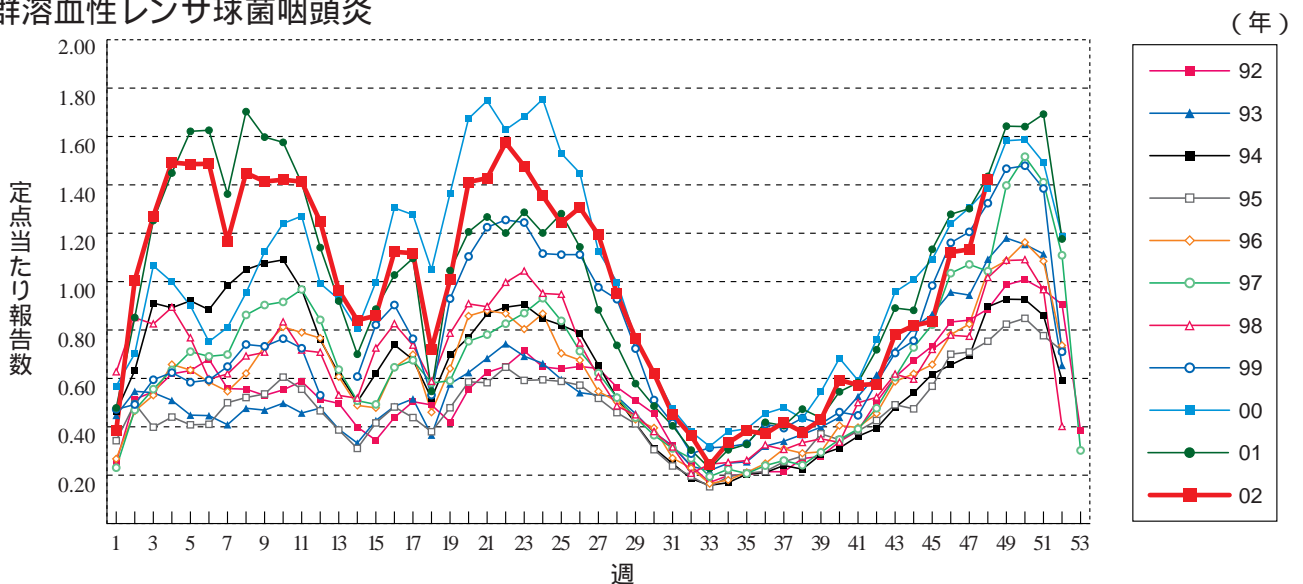
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

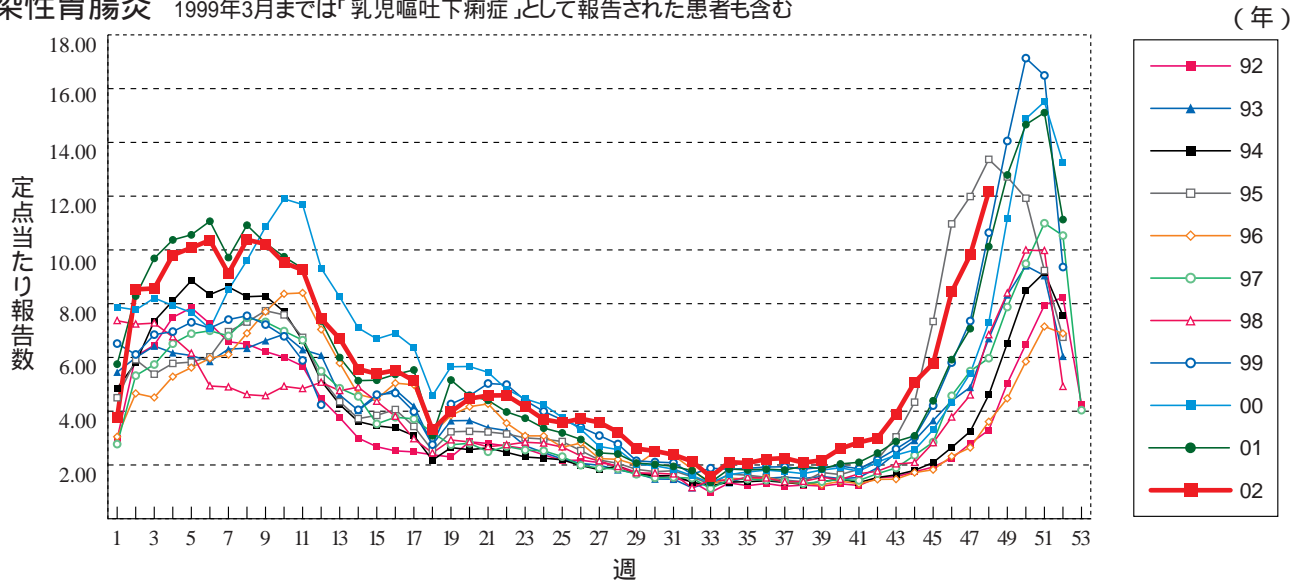


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

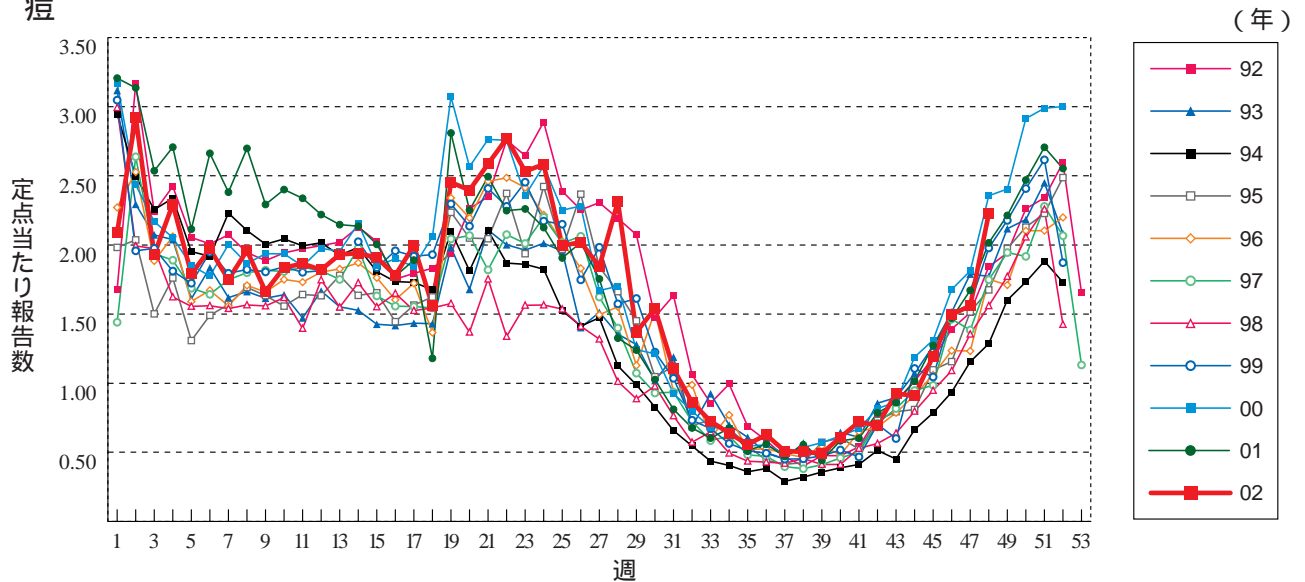




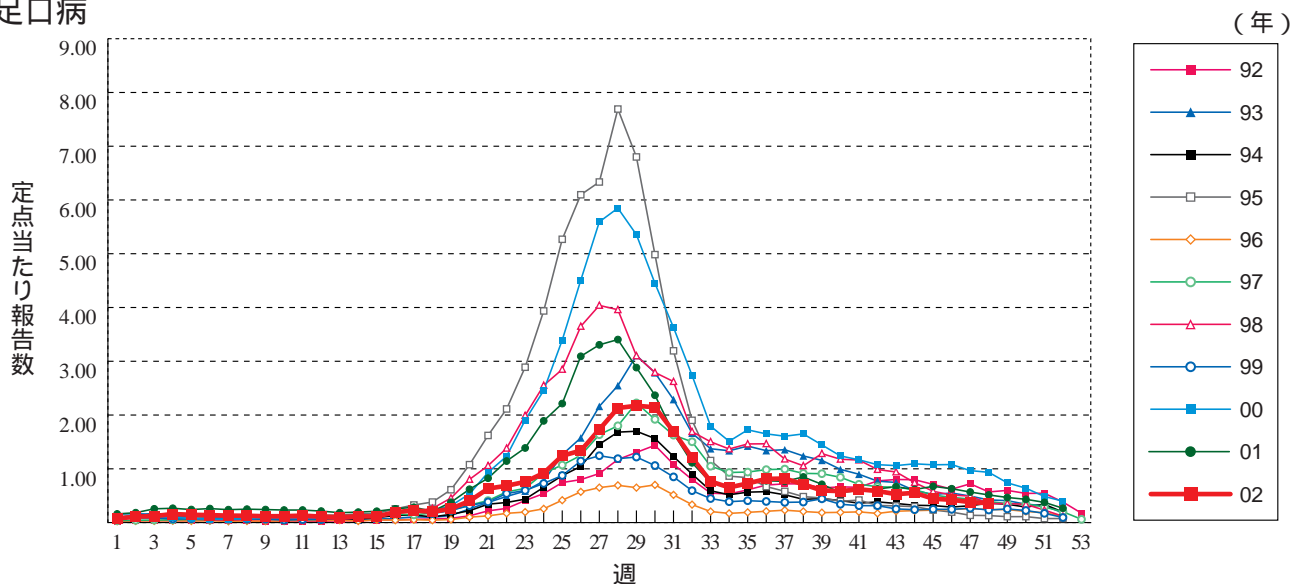
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



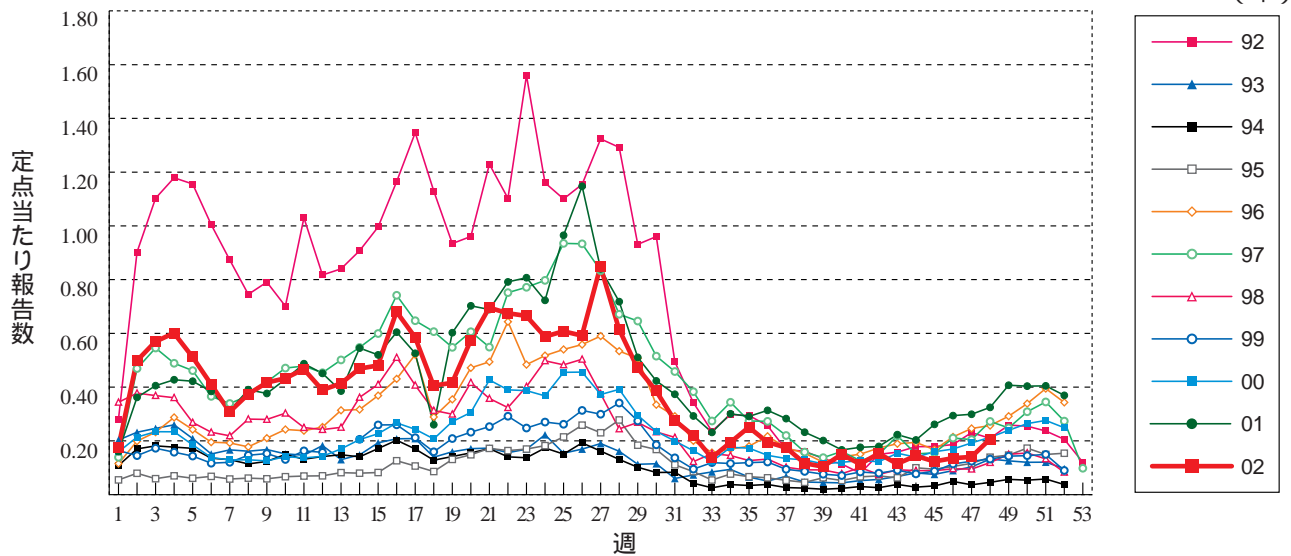
**水痘**



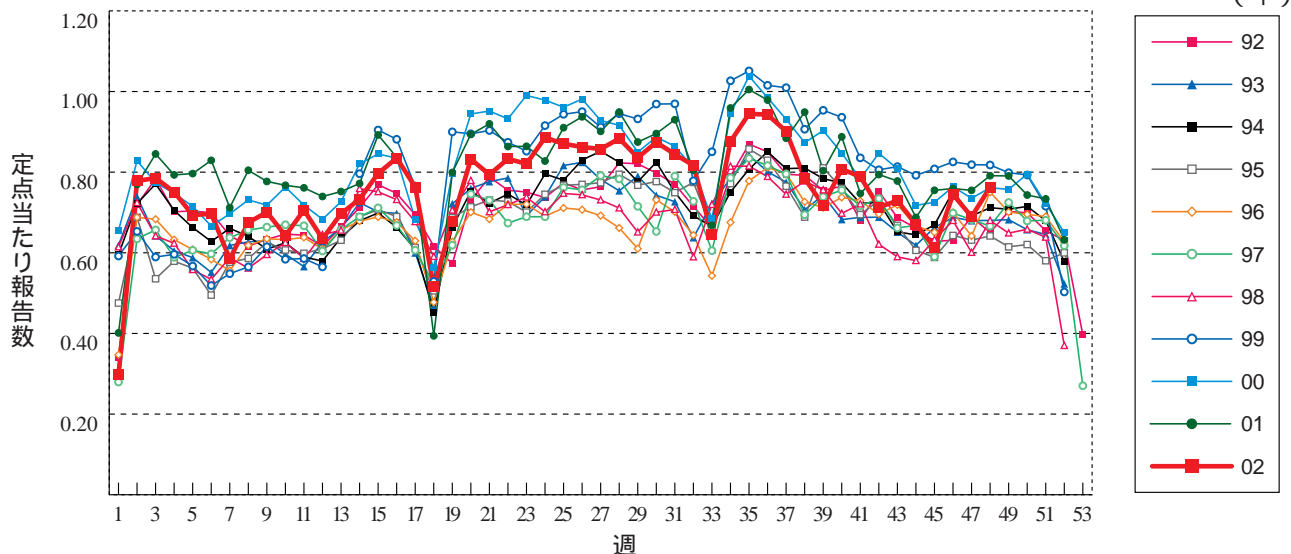
**手足口病**



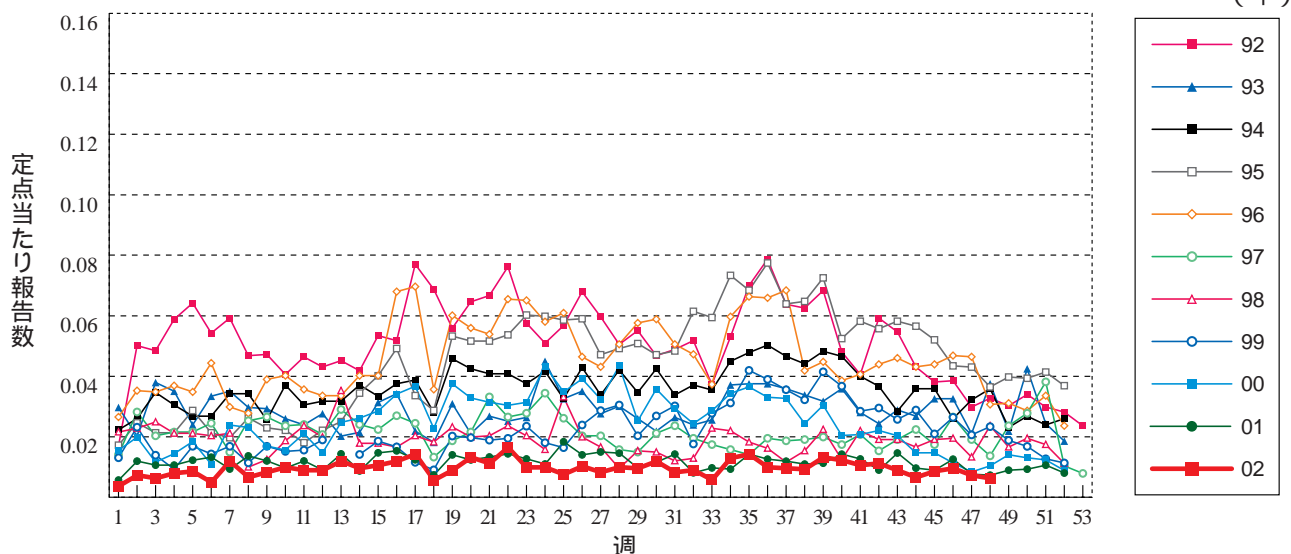
伝染性紅斑



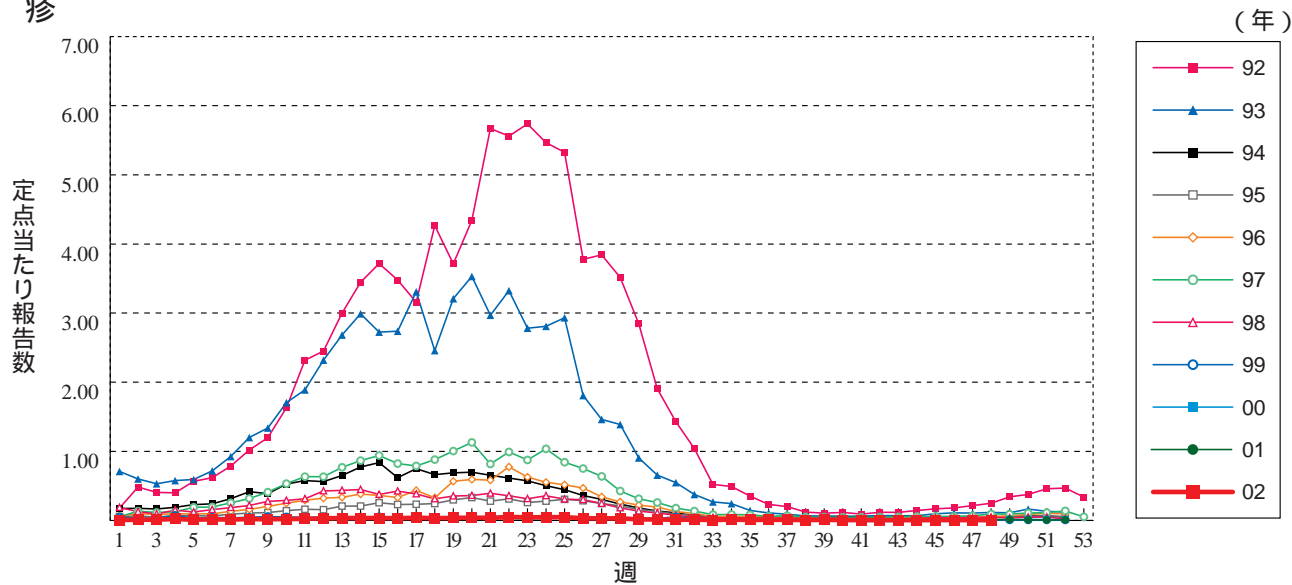
突発性発疹



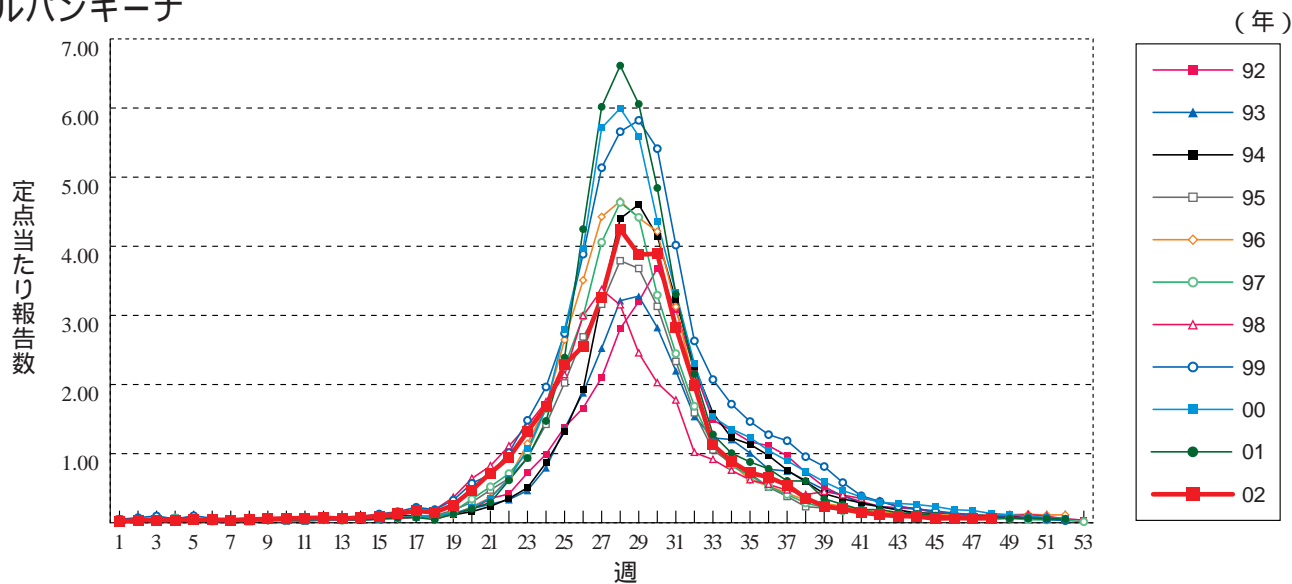
百日咳



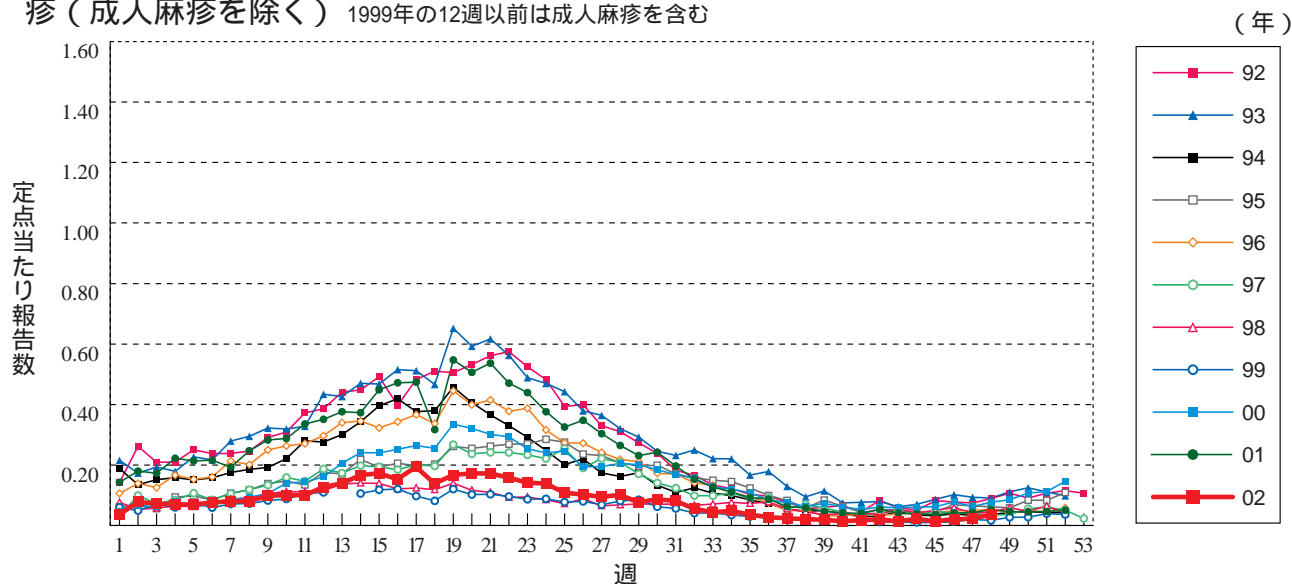
風 疹



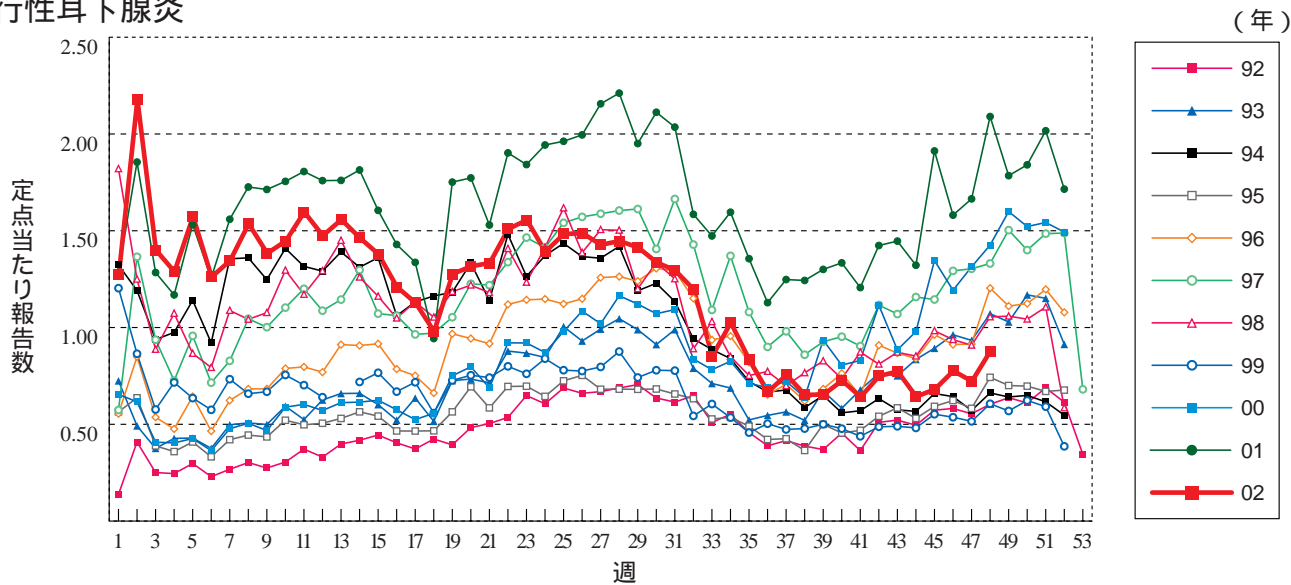
ヘルパンギーナ



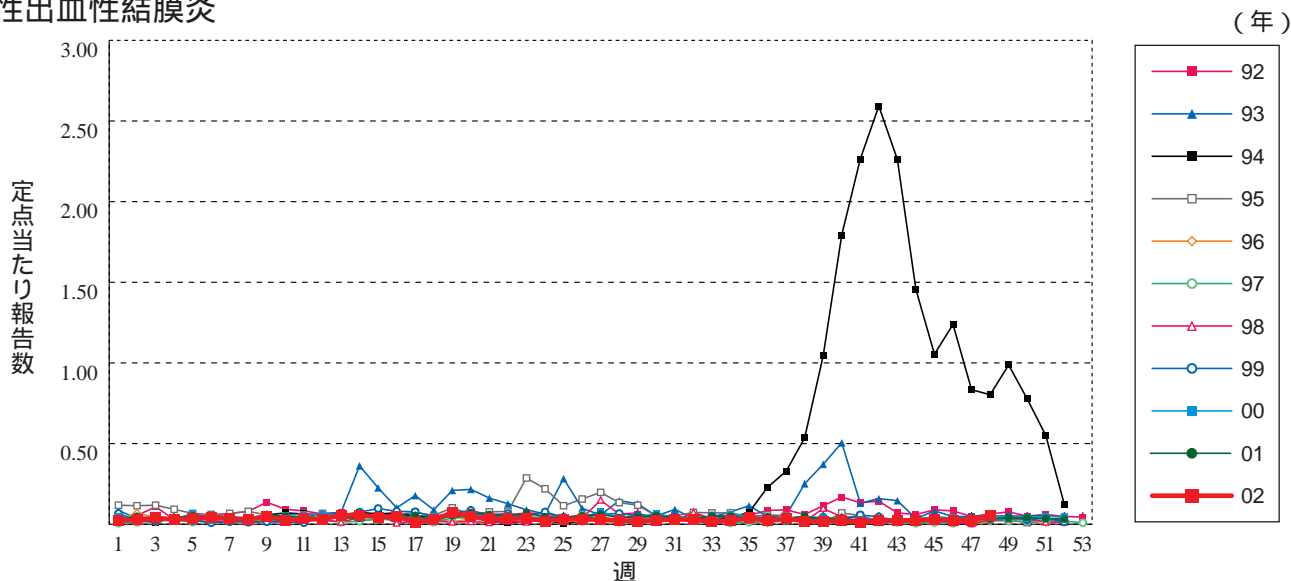
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



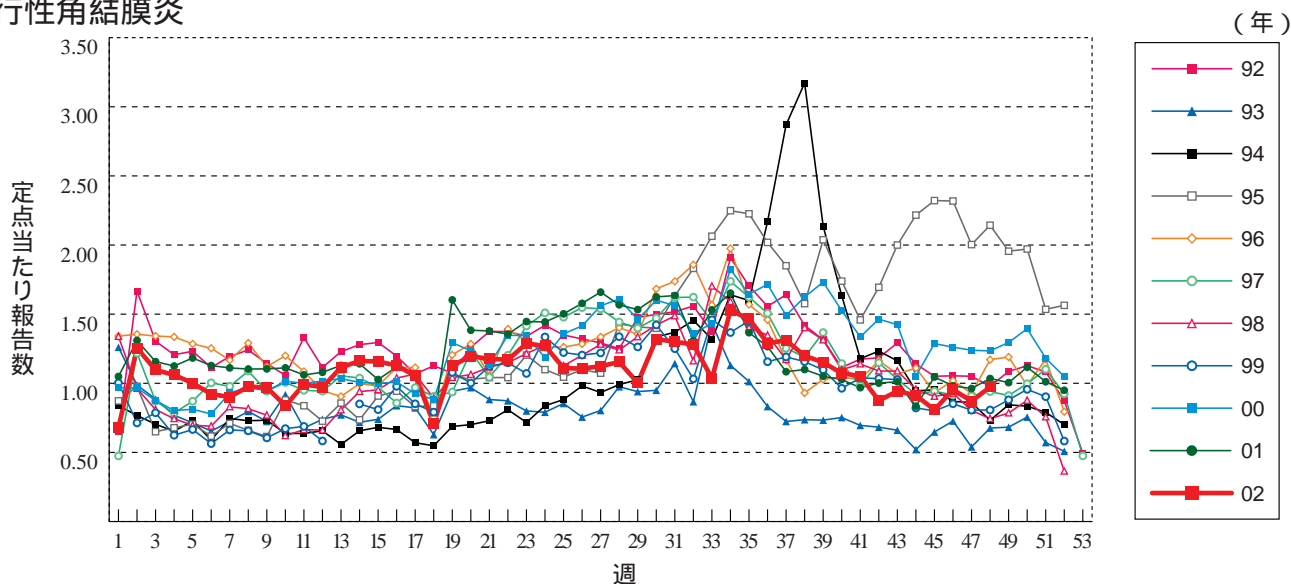
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

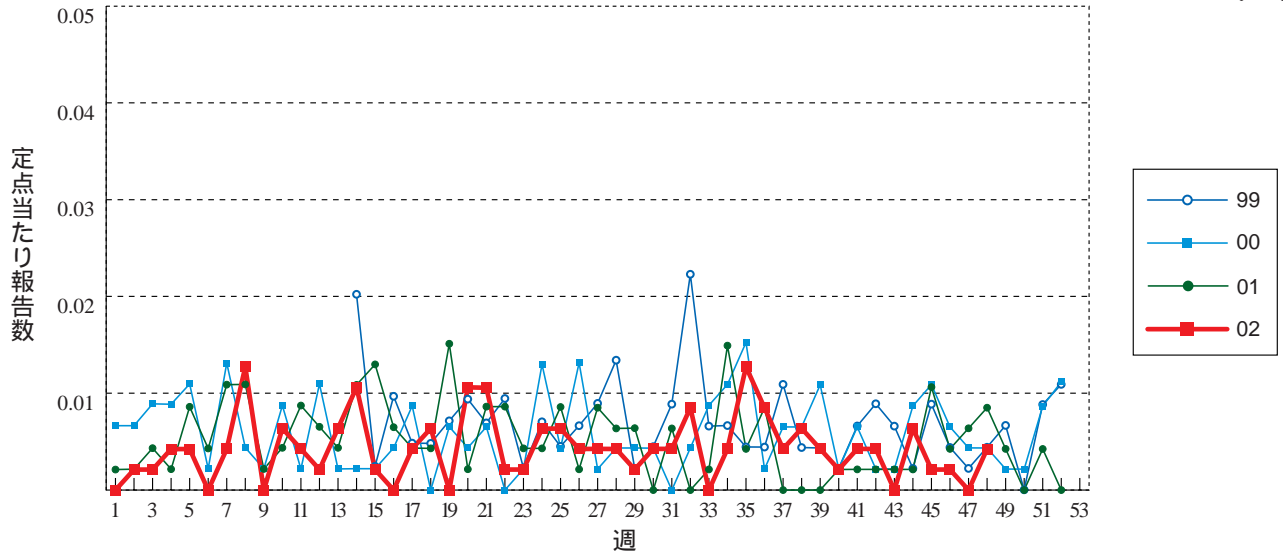


流行性角結膜炎



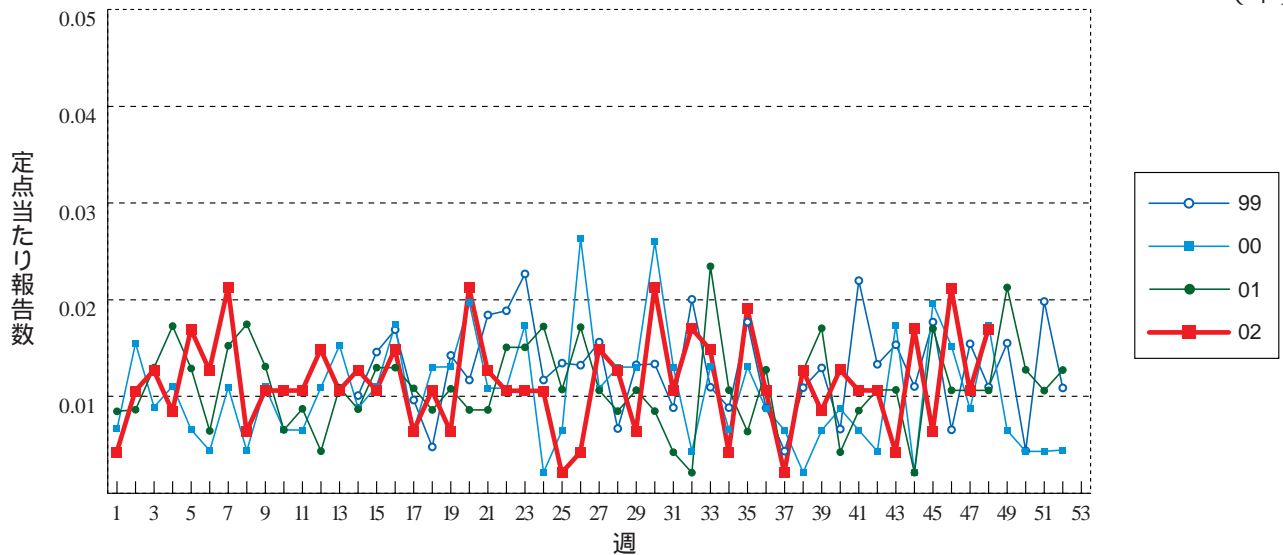
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



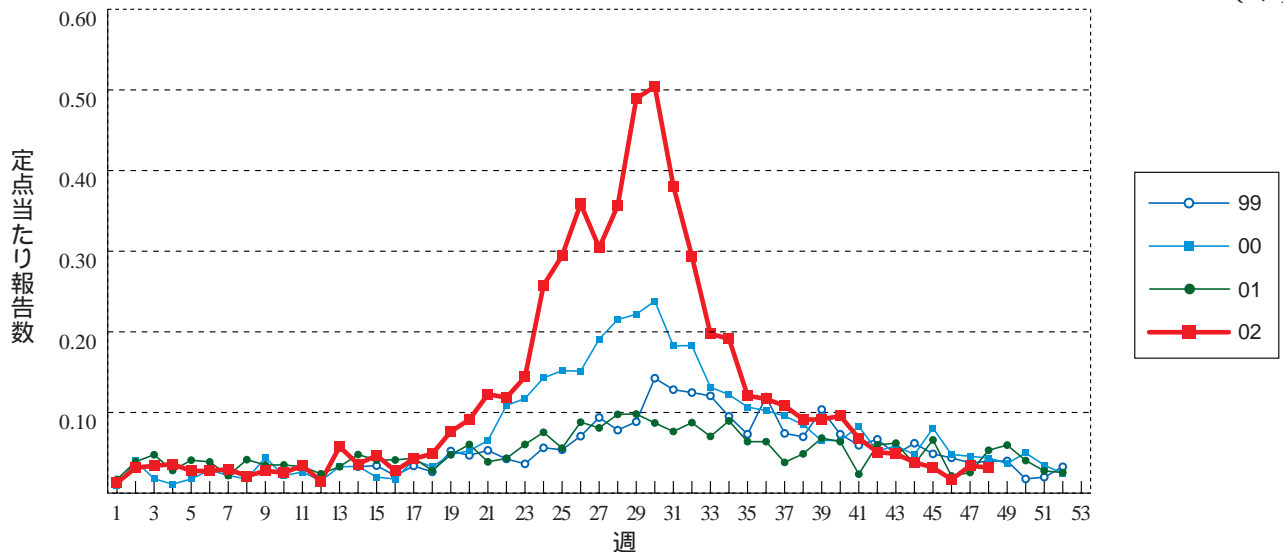
細菌性髄膜炎

(年)



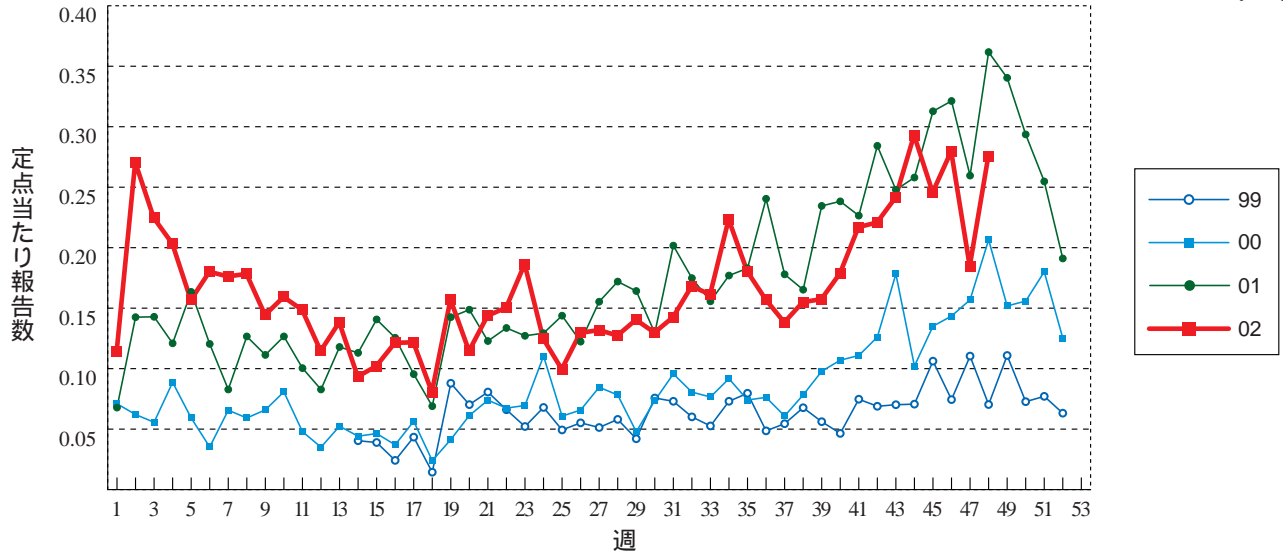
無菌性髄膜炎

(年)



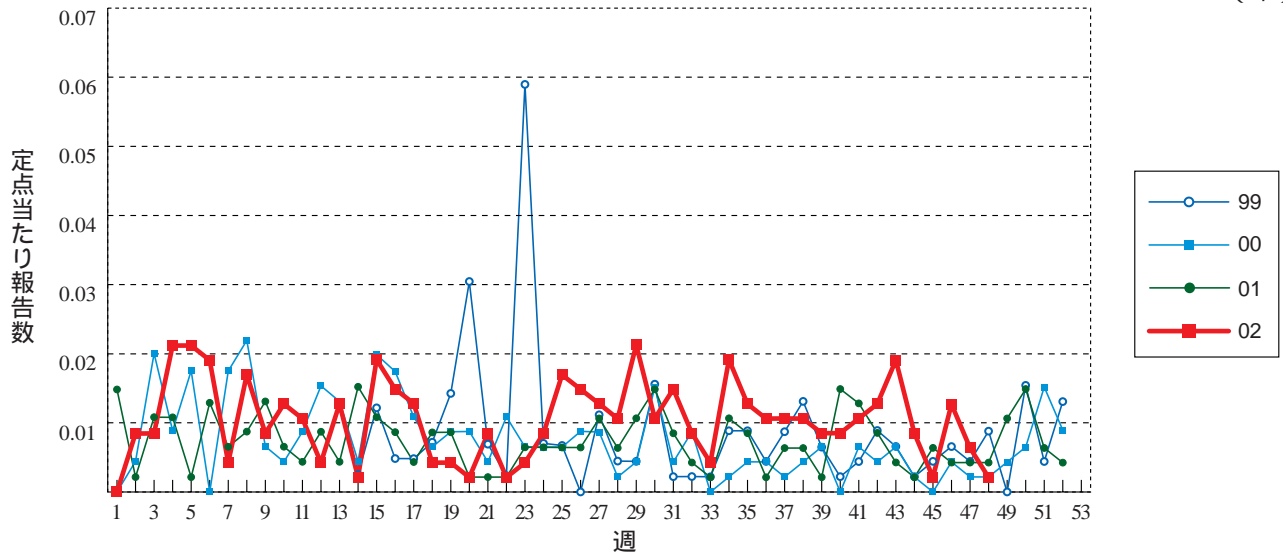
マイコプラズマ肺炎

(年)



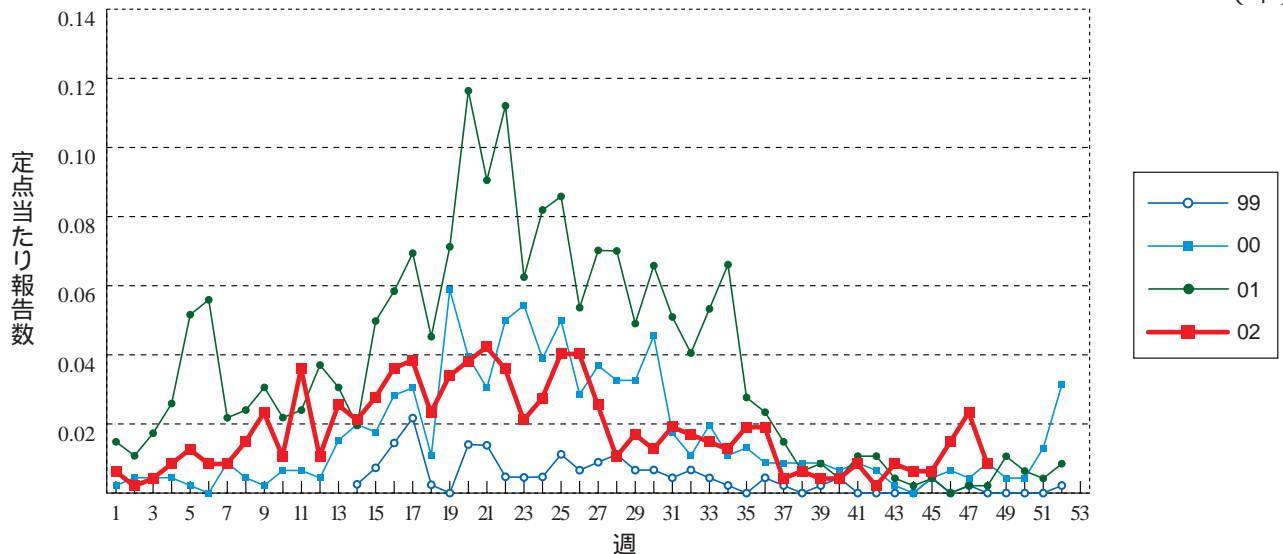
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)







### 48週のデータ

注)表中の報告数は12月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	9	653	-	60	-	30	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	2	-	1	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	-	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	30	-	3	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1	81	-	2	-	1	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1	100	-	22	-	11	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	34	-	4	-	1	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	1	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	36	-	-	-	1	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	18	-	1	-	2	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	1	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	1	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1	-	3	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	40	-	6	-	3	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	4	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	1	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	1	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	4	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	19	3071	6	416	-	9	-	-	-	55	-	-	5	868
北海道	-	-	-	-	-	121	-	17	-	8	-	-	-	3	-	-	-	15
青森県	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	89	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
宮城県	-	-	-	-	-	71	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
秋田県	-	-	-	-	-	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
山形県	-	-	-	-	-	40	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
福島県	-	-	-	-	-	19	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	-	18	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
栃木県	-	-	-	-	-	177	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
群馬県	-	-	-	-	2	42	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
埼玉県	-	-	-	-	-	70	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-	-	37
千葉県	-	-	-	-	1	137	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
東京都	-	-	-	-	1	175	-	111	-	-	-	-	-	5	-	-	2	151
神奈川県	-	-	-	-	-	89	1	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
新潟県	-	-	-	-	1	22	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
石川県	-	-	-	-	-	107	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
福井県	-	-	-	-	-	32	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長野県	-	-	-	-	-	87	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11
岐阜県	-	-	-	-	-	19	-	12	-	-	-	-	-	3	-	-	-	23
静岡県	-	-	-	-	1	44	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	21
愛知県	-	-	-	-	-	117	1	21	-	-	-	-	-	1	-	-	-	47
三重県	-	-	-	-	-	22	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	13	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	54	1	14	-	-	-	-	-	2	-	-	-	24
大阪府	-	-	-	-	-	207	1	56	-	-	-	-	-	5	-	-	-	65
兵庫県	-	-	-	-	-	180	1	20	-	-	-	-	-	3	-	-	-	47
奈良県	-	-	-	-	-	25	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
和歌山県	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7
鳥取県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	1	91	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	17
広島県	-	-	-	-	-	48	-	3	-	-	-	-	-	8	-	-	1	35
山口県	-	-	-	-	-	29	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19
徳島県	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
香川県	-	-	-	-	11	33	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
高知県	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	-	256	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	30
佐賀県	-	-	-	-	-	168	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	1	59	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	-	34	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮崎県	-	-	-	-	-	39	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	1	13
鹿児島県	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
沖縄県	-	-	-	-	-	40	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年48週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	41	-	-	-	107	3	128	2	84	7	833	-	3	2	102	-	-
北海道	-	1	-	-	-	35	-	3	-	4	-	12	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	3	-	-	1	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	32	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	17	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	27	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	7	-	37	-	1	-	4	-	-
東京都	-	30	-	-	-	3	-	10	-	11	4	341	-	-	1	43	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	2	1	60	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	9	-	-	-	3	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	24	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	2	1	4	-	16	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	2	-	-	-	-	1	9	-	6	-	45	-	-	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	7	-	-	-	10	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	1	11	-	-	-	81	-	1	-	8	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	61	-	5	-	5	-	16	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	4	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	10	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ポツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	7	-	-	-	-	13	249	-	48	1	36	-	7	-	-	4	516
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	20
青森県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
山形県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	10
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
東京都	-	1	-	-	-	-	-	4	-	15	-	-	-	-	-	-	1	52
神奈川県	-	1	-	-	-	-	1	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	21
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
静岡県	-	1	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	23
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	2	108
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	3	-	-	-	-	-	29
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	11	-	1	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	11
広島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	3	-	-	-	-	13
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	4
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	14
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4
福岡県	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	14
大分県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	3	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	2	33	-	-	-	6	-	-	-	-	-	8
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	4	98	-	39	-	-	-	-	-	1	-	-	-	75	-	15	-	157
北海道	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
福島県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
茨城県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
栃木県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8
千葉県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
東京都	-	6	-	7	-	-	-	-	1	-	-	-	26	-	1	-	17	
神奈川県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	1	
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10	
愛知県	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4	
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	
大阪府	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	11	
兵庫県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
福岡県	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
鹿児島県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-



第3102表 報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別

平成14年48週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	983	0.21	370	0.12	4328	1.42	36976	12.16	6771	2.23	1093	0.36	627	0.21	2319	0.76	19	0.01
北海道	11	0.05	42	0.29	406	2.80	429	2.96	326	2.25	61	0.42	123	0.85	91	0.63	1	0.01
青森県	5	0.08	2	0.05	80	1.90	239	5.69	159	3.79	32	0.76	4	0.10	31	0.74	-	-
岩手県	3	0.05	2	0.05	23	0.61	420	11.05	118	3.11	13	0.34	19	0.50	29	0.76	-	-
宮城県	7	0.07	5	0.08	86	1.46	587	9.95	134	2.27	41	0.69	22	0.37	48	0.81	-	-
秋田県	1	0.02	72	2.06	54	1.54	315	9.00	103	2.94	1	0.03	3	0.09	20	0.57	1	0.03
山形県	8	0.17	-	-	73	2.43	499	16.63	40	1.33	27	0.90	5	0.17	45	1.50	1	0.03
福島県	12	0.15	-	-	71	1.48	323	6.73	110	2.29	32	0.67	15	0.31	37	0.77	1	0.02
茨城県	3	0.03	-	-	47	0.64	432	5.84	143	1.93	50	0.68	13	0.18	36	0.49	-	-
栃木県	5	0.07	3	0.07	53	1.15	446	9.70	112	2.43	45	0.98	7	0.15	41	0.89	-	-
群馬県	16	0.16	1	0.02	76	1.23	453	7.31	116	1.87	15	0.24	15	0.24	44	0.71	-	-
埼玉県	156	0.61	7	0.04	221	1.38	2615	16.34	359	2.24	39	0.24	19	0.12	134	0.84	-	-
千葉県	56	0.27	11	0.08	368	2.79	1935	14.66	181	1.37	15	0.11	30	0.23	104	0.79	1	0.01
東京都	24	0.13	12	0.08	91	0.64	1675	11.80	197	1.39	16	0.11	14	0.10	59	0.42	-	-
神奈川県	37	0.11	19	0.09	230	1.12	3262	15.91	327	1.60	45	0.22	15	0.07	186	0.91	1	0.00
新潟県	4	0.04	16	0.27	130	2.17	615	10.25	194	3.23	40	0.67	35	0.58	57	0.95	-	-
富山県	2	0.04	3	0.10	85	2.93	610	21.03	58	2.00	54	1.86	7	0.24	13	0.45	-	-
石川県	8	0.17	7	0.24	43	1.48	410	14.14	99	3.41	10	0.34	-	-	33	1.14	-	-
福井県	2	0.06	9	0.41	41	1.86	258	11.73	111	5.05	3	0.14	5	0.23	20	0.91	-	-
山梨県	21	0.51	1	0.04	29	1.16	239	9.56	16	0.64	1	0.04	1	0.04	7	0.28	-	-
長野県	2	0.02	1	0.02	114	2.15	701	13.23	156	2.94	31	0.58	12	0.23	37	0.70	-	-
岐阜県	8	0.11	1	0.02	32	0.68	221	4.70	106	2.26	43	0.91	7	0.15	37	0.79	1	0.02
静岡県	18	0.13	2	0.02	94	1.09	2268	26.37	199	2.31	18	0.21	26	0.30	59	0.69	2	0.02
愛知県	18	0.09	5	0.03	223	1.23	2047	11.25	396	2.18	112	0.62	43	0.24	131	0.72	1	0.01
三重県	13	0.18	1	0.02	121	2.69	593	13.18	142	3.16	12	0.27	15	0.33	44	0.98	-	-
滋賀県	36	0.68	-	-	27	0.84	413	12.91	50	1.56	4	0.13	9	0.28	15	0.47	-	-
京都府	34	0.27	4	0.05	50	0.66	950	12.50	120	1.58	28	0.37	6	0.08	39	0.51	-	-
大阪府	146	0.48	33	0.17	174	0.89	2268	11.63	339	1.74	55	0.28	24	0.12	110	0.56	1	0.01
兵庫県	28	0.14	4	0.03	102	0.80	2251	17.59	292	2.28	41	0.32	18	0.14	99	0.77	1	0.01
奈良県	11	0.20	2	0.06	29	0.83	542	15.49	92	2.63	17	0.49	6	0.17	29	0.83	-	-
和歌山県	6	0.12	-	-	20	0.65	303	9.77	85	2.74	-	-	6	0.19	21	0.68	4	0.13
鳥取県	5	0.17	-	-	31	1.63	257	13.53	34	1.79	4	0.21	16	0.84	26	1.37	-	-
島根県	6	0.16	1	0.04	9	0.39	181	7.87	61	2.65	4	0.17	1	0.04	14	0.61	-	-
岡山県	9	0.11	-	-	32	0.59	527	9.76	127	2.35	1	0.02	7	0.13	29	0.54	-	-
広島県	44	0.37	10	0.13	90	1.20	1361	18.15	179	2.39	39	0.52	6	0.08	68	0.91	2	0.03
山口県	10	0.14	2	0.04	116	2.37	753	15.37	134	2.73	4	0.08	11	0.22	70	1.43	-	-
徳島県	-	-	-	-	68	2.96	249	10.83	34	1.48	4	0.17	1	0.04	21	0.91	-	-
香川県	-	-	1	0.03	39	1.22	367	11.47	30	0.94	4	0.13	2	0.06	16	0.50	-	-
愛媛県	1	0.02	5	0.13	93	2.38	640	16.41	92	2.36	25	0.64	14	0.36	36	0.92	-	-
高知県	-	-	-	-	29	0.94	270	8.71	93	3.00	5	0.16	15	0.48	21	0.68	1	0.03
福岡県	105	0.53	18	0.15	251	2.09	1590	13.25	359	2.99	10	0.08	16	0.13	132	1.10	-	-
佐賀県	3	0.08	37	1.61	78	3.39	156	6.78	70	3.04	9	0.39	-	-	27	1.17	-	-
長崎県	11	0.16	-	-	53	1.20	180	4.09	117	2.66	8	0.18	2	0.05	23	0.52	-	-
熊本県	5	0.06	20	0.41	72	1.47	599	12.22	126	2.57	6	0.12	2	0.04	39	0.80	-	-
大分県	11	0.19	-	-	47	1.31	443	12.31	106	2.94	7	0.19	1	0.03	48	1.33	-	-
宮崎県	6	0.10	3	0.08	89	2.41	561	15.16	128	3.46	17	0.46	5	0.14	43	1.16	-	-
鹿児島県	36	0.37	8	0.14	38	0.64	496	8.41	141	2.39	22	0.37	4	0.07	39	0.66	-	-
沖縄県	30	0.52	-	-	-	-	27	0.79	60	1.76	23	0.68	-	-	11	0.32	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年48週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	11	0.00	199	0.07	109	0.04	2671	0.88	34	0.05	621	0.97	2	0.00	8	0.02	15	0.03
北海道	-	-	13	0.09	-	-	187	1.29	-	-	16	0.55	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	1	0.02	3	0.07	68	1.62	1	0.09	3	0.27	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	8	0.21	-	-	144	3.79	1	0.08	15	1.25	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	6	0.10	-	-	110	1.86	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	82	2.34	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	2	0.07	-	-	55	1.83	-	-	4	0.50	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	3	0.06	20	0.42	101	2.10	2	0.17	7	0.58	-	-	1	0.14	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	5	0.07	29	0.39	-	-	22	1.38	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	0.02	56	1.22	-	-	15	1.25	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	0.02	7	0.11	3	0.05	87	1.40	-	-	52	3.71	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	8	0.05	8	0.05	108	0.68	2	0.06	21	0.58	-	-	-	-	2	0.22
千葉県	1	0.01	4	0.03	4	0.03	73	0.55	2	0.06	32	0.91	-	-	-	-	1	0.08
東京都	1	0.01	9	0.06	13	0.09	44	0.31	2	0.14	14	1.00	-	-	1	0.04	-	-
神奈川県	-	-	7	0.03	3	0.01	93	0.45	5	0.12	39	0.93	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	1	0.02	97	1.62	-	-	5	0.56	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	2	0.07	-	-	18	0.62	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.03	1	0.03	-	-	17	0.59	-	-	7	1.00	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-	10	0.45	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	12	0.48	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	0.02	-	-	25	0.47	1	0.10	12	1.20	1	0.09	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	1	0.02	-	-	41	0.87	-	-	6	0.55	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	1	0.01	54	0.63	1	0.05	16	0.80	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	4	0.02	2	0.01	117	0.64	2	0.06	16	0.46	-	-	1	0.08	-	-
三重県	-	-	6	0.13	-	-	39	0.87	1	0.08	10	0.83	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	-	-	-	-	28	0.88	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.14
京都府	-	-	4	0.05	-	-	45	0.59	1	0.06	6	0.33	-	-	-	-	1	0.17
大阪府	1	0.01	33	0.17	7	0.04	70	0.36	1	0.02	43	0.83	-	-	-	-	1	0.07
兵庫県	-	-	2	0.02	1	0.01	151	1.18	1	0.03	21	0.58	-	-	2	0.15	1	0.08
奈良県	-	-	-	-	-	-	48	1.37	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	24	0.77	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1	0.05	60	3.16	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
島根県	1	0.04	1	0.04	-	-	17	0.74	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	1	0.02	2	0.04	-	-	63	1.17	2	0.17	11	0.92	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	2	0.03	-	-	46	0.61	-	-	18	0.90	-	-	-	-	2	0.10
山口県	-	-	3	0.06	-	-	37	0.76	-	-	17	1.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	24	1.04	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	1	0.03	8	0.25	2	0.06	11	0.34	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	16	0.41	2	0.05	19	0.49	1	0.14	26	3.71	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	4	0.13	-	-	41	1.32	-	-	9	3.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	2	0.02	10	0.08	-	-	87	0.73	4	0.15	40	1.54	-	-	1	0.07	-	-
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	10	0.43	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	2	0.05	-	-	55	1.25	2	0.25	17	2.13	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	2	0.04	1	0.02	7	0.14	1	0.11	11	1.22	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	9	0.25	-	-	45	1.25	-	-	22	4.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	8	0.22	20	0.54	58	1.57	-	-	14	3.50	1	0.14	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	3	0.05	11	0.19	44	0.75	-	-	7	1.17	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	14	0.41	1	0.10	19	1.90	-	-	-	-	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成14年48週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	130	0.28	1	0.00	4	0.01
北海道	7	0.30	-	-	-	-
青森県	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	16	0.80	-	-	-	-
宮城県	1	0.08	-	-	-	-
秋田県	11	1.38	-	-	-	-
山形県	3	0.30	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.14	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	12	0.92	1	0.08	-	-
東京都	6	0.24	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	-	-	-	-
新潟県	6	0.50	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	4	0.67	-	-	-	-
山梨県	3	0.30	-	-	-	-
長野県	2	0.18	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	8	0.80	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-
三重県	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	7	0.47	-	-	-	-
兵庫県	2	0.15	-	-	-	-
奈良県	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	8	1.60	-	-	-	-
広島県	6	0.29	-	-	-	-
山口県	2	0.25	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	4	0.67	-	-	2	0.33
高知県	2	0.25	-	-	-	-
福岡県	3	0.20	-	-	-	-
佐賀県	3	0.50	-	-	-	-
長崎県	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.14	-	-	-	-

感染症週報 第4巻、第48号 平成14年12月16日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。